

10 外科研修プログラム

プログラム責任者: 菱田 光洋

1. 到達目標

A) 一般目標

医療の果たすべき社会的な役割を認識しつつ、頻繁な外科疾患における診断と治療に必要な基礎的知識と基本的技能について病棟研修を中心に習得し、周術期の患者管理の方法を身につける。また、医の倫理に配慮し、診療を行う上での適切な態度と習慣を身につけ、患者および家族との望ましい人間関係を築く。

B) 行動目標

- (1) チーム医療の必要性を理解し、他の医療スタッフと協力して行動ができる。
- (2) 適切な病歴の聴取と、診察により必要な身体所見をとり、院内の診療録記載マニュアルに則り Problem-Oriented System に従ってカルテ記載ができる。
- (3) 患者の病態を理解し、画像診断、治療法の選択、周術期管理などを学ぶ。
- (4) 手術前後の各検査、画像検査の結果の判断・評価ができ、指示ができる。
- (5) 外科的基本処置(局所麻酔、切開・縫合・結紮・止血、消毒・ガーゼ交換、外傷処置、胸腔穿刺、腹腔穿刺、胃管・イレウス管挿入、ドレーンの管理等)ができる。
- (6) 基本的治療法(輸液、抗菌剤の適正使用、循環・呼吸管理、疼痛管理、経腸栄養法、輸血等)が理解でき、実施できる。
- (7) 手術に参加し、手術適応、手術の手技・内容を理解できる。
- (8) 抗癌剤治療や放射線治療の適応や必要性を理解できる。
- (9) 緩和ケア・終末期医療を理解し、意思決定支援の場に参加する。
- (10) QOL(Quality of Life)を考慮にいたった総合的な管理計画(リハビリテーション、社会復帰、在宅医療、介護を含む)へ参画する。
- (11) 患者・家族とのコミュニケーションをとり、臨床研修指導医・上級医の指導のもと、インフォームド・コンセントを行うことができる。
- (12) 患者への各種書類を作成することができる。

2. 方略(On the job training(OJT))

(1) 病棟研修

1. 研修医は副主治医として入院患者を受け持ち、主治医の指導のもと、問診、身体診察を行い、検査所見を把握し、治療方針を検討し、検査オーダー、処方、輸液指示などを行う。また、診療内容はカルテを記載する。
2. 病棟回診にも参加し、清潔操作、創部消毒、ガーゼ交換、ドレーン、チューブ類の管理を学ぶ。
3. 主治医によるインフォームド・コンセントの場に同席し、または主治医の指導のもとに自ら行うことで、良好な医師-患者関係を構築する能力を養う。
4. 多職種カンファレンス、退院前カンファレンスなどに参加し、看護師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士などのコ・メディカルと協調しチーム医療を行う。
5. 主治医の指導のもと、入院診療計画書、退院療養計画書、退院サマリー、診療情報提供書、証明書、死亡診断書などの書類を記載する。
6. 基本的な疼痛緩和を理解・実施し、緩和ケア・サポートチームに参加する。

(2) 手術室研修

1. 主治医とともに、患者の術式、手術リスク・手術侵襲度について評価の上、各種手術に参加し、手術手技、解剖、疾患の病態を理解する。
2. 手洗い、ガウンテクニックなどの清潔操作や、皮膚切開、皮膚縫合、糸結びなどの手技を実践する。

(3) 外来研修

1. 指導医とともに、外来で初診患者を診察し、また、救急搬送された患者の初期対応をし、状態や緊急度を把握・診断し、治療法を検討する。
2. 外来化学療法室にて抗癌剤治療とチーム医療(医師・薬剤師・看護師)の意義を理解し実施する。

(4) カンファレンス、勉強会など

消化器疾患症例検討会、外科症例検討会、研修医入院症例カンファレンス、研修医勉強会、CPC、救急外来診療症例検討会などへ参加する。

3. 評価

- (1) 研修医は、EPOC2の研修医評価表で、臨床研修到達目標項目の自己評価による研修達成度評価を行い、ローテート終了時に自己評価記載を完了する。指導医は、同評価表の研修医自己評価を確認し、当該ローテート研修の指導医評価記載を完了する。指導医による評価結果はEPOC2上でフィードバックされる。
- (2) 臨床研修指導医は、EPOC2上で診療・手技・患者マネージメントについて適時評価を行う。
- (3) 臨床研修指導医または上級医は、本カリキュラムの行動目標のすべてに対する観察を行い、ローテート面談を適宜実施し、形成的評価をフィードバック面談シートに記録する。ローテート終了時の面談では、適宜看護師などの指導者も入り、総合的評価のフィードバックを行い、フィードバック面談シートに記録する。
- (4) 臨床研修指導医は、研修医が作成した病歴要約により、経験すべき症候、疾病、病態に関する理解度についてWPOC2上で形成的評価を行う。
- (5) 上記評価の上、次のローテーションで何を学ぶべきかなど、目標達成の方向性を見出せるように省察の時間をもち、話し合いを行う。

4. 週間スケジュール

	月	火	水	木	金
8:00		消化器疾患症例検討会(内科、外科、放射線科)			
8:10	研修医入院症例カンファレンス		研修医入院症例カンファレンス		研修医入院症例カンファレンス
午前	病棟回診 手術 ※外来	病棟回診 手術 ※外来	病棟回診 手術 ※外来	病棟回診 手術 ※外来	病棟回診 手術 ※外来
午後	手術 術後回診	手術 術後回診	手術 術後回診	手術 術後回診	手術 術後回診
17:00				外科症例検討会	

※外来研修は、担当した指導医の担当曜日での研修とする